

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年11月05日

計画の名称	館山処理区における下水道整備による良好な環境の創造（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～平成31年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	館山市												
計画の目標	下水道整備を行い快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	21	A	21	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H31末)
1	下水道整備予定面積として8.4ha（5.0ha+3.4ha（単独費分））を実施し、下水道処理人口普及率を11.3%（H28）から11.5%（H31）に増加させる。			
	下水道処理人口普及率	113%	114%	115%
	下水道を利用できる人口（人）/総人口（人） 総人口固定：住民基本台帳人口 48,495人（平成27年4月1日現在）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
当初一つであった整備計画を切り分けたため、計画を跨る成果目標については、事後評価等を関連する整備計画と一体的に実施する。												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	館山市	直接	-	管渠(汚水)	新設	A1-1-2 南部汚水幹線枝線整備(未普及解消)	200 L=30m、A=0.1ha	館山市						3	-	
	A07-002	下水道	一般	館山市	直接	-	管渠(汚水)	新設	A1-1-3 真倉新井汚水幹線枝線整備(未普及解消)	200 L=220m、A=0.5ha	館山市						18	-	
												小計						21	
												合計						21	

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30	H31			
配分額 (a)	4	6			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	4	6			
前年度からの繰越額 (d)	2	0			
支払済額 (e)	6	6			
翌年度繰越額 (f)	0	0			
うち未契約繰越額(g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					